

## 人事行政の運営等の状況（平成30年12月1日公表）

### 1 任用の状況

#### ① 採用・退職者数

	平成29年度		平成30年4月1日
	採用	退職	採用
定年前職員	163人	110人	132人
再任用常時勤務職員	30人	5人	35人
再任用短時間勤務職員	16人	31人	7人

※国・府からの割愛採用を含む

#### ② 部局別職員数

▲はマイナス。

部局名	平成29年度	平成30年度	増減
市長部局	1817人(49人)	1853人(40人)	36人(▲9人)
消防	344人(6人)	360人(5人)	16人(▲1人)
議会事務局	18人(0人)	18人(0人)	0人(0人)
選挙管理委員会事務局	7人(1人)	10人(0人)	3人(▲1人)
監査委員事務局	7人(0人)	7人(0人)	0人(0人)
農業委員会事務局	2人(1人)	2人(1人)	0人(0人)
公平委員会事務局	0人(0人)	0人(0人)	0人(0人)
教育委員会事務局	342人(11人)	355人(9人)	13人(▲2人)
水道部	121人(18人)	126人(12人)	5人(▲6人)
合計	2658人(86人)	2731人(67人)	73人(▲19人)

いずれも4月1日現在。

再任用常時勤務職員数を含み、再任用短時間勤務職員数は( )に外書き。

増減は「①採用・退職者数」の採用と退職の差とは一致しません。

#### ③ 非常勤職員・臨時雇用員の人数

区分	平成29年度	平成30年度
非常勤職員	527人	508人
臨時雇用員	1545人(677人)	1598人(703人)

いずれも各年度4月1日現在。

非常勤職員は一般職の数。( )は週の勤務時間が19時間25分以上で任用期間6カ月以上の内数(平成29年度については20時間以上で任用期間6カ月以上の内数)。

## 2 人事評価の状況

	良好	やや不良	不良
平成29年度	2655人	19人	10人

## 3 給与、勤務時間その他の勤務条件の状況

### ① 一般職職員給与費

	職員数 (A)	給与費				一人あたりの給与費 (B/A)
		給料	職員手当 ※	期末・ 勤勉手当	計(B)	
平成29年度決算	2660人 (84人)	98億9035万円	34億1527万円	43億2385万円	176億2947万円	642万円
平成30年度当初予算	2720人 (74人)	103億5974万円	34億1430万円	46億686万円	183億8090万円	658万円

職員数は、再任用常時勤務職員数を含み、再任用短時間勤務職員数は( )に外書き。

※は扶養手当、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当、管理職手当などで、退職手当、児童手当は含みません。

### ② 一般行政職職員の初任給

学歴		大学卒	短大卒	高校卒
給料月額	平成29年度	17万8200円	16万1700円	15万500円
	平成30年度	17万9200円	16万2700円	15万1500円

### ③ 一般行政職職員の経験年数別平均給料

経験年数		10年	15年	20年
平均給料	平成29年度	24万7835円	30万6975円	34万5352円
	平成30年度	25万3373円	30万1081円	34万9767円

### ④ 職員の平均給料月額、平均年齢

区分		平成29年4月1日		平成30年4月1日		増減
		平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢	
一般行政職	吹田	31万5029円	41.9歳	31万6085円	41.8歳	1056円
	国	33万531円	43.6歳	32万9845円	43.5歳	▲686円
技能・労務職	吹田	31万1010円	47.0歳	31万846円	47.7歳	▲164円
	国	28万6833円	50.6歳	28万6817円	50.7歳	▲16円

吹田市の平成29年4月1日の平均給料月額は減額後の額。

⑤市職員(非常勤含む)と民間の平均給与の比較(平成 29 年度)

吹田市職員給与	民間給与	差
577 万 1415 円	538 万 5043 円	38 万 6372 円

民間はアルバイトなどを含みますが、吹田市はアルバイト(臨時雇用員)を含みません。  
民間は国税庁のデータ(平成 29 年 1~12 月)。吹田市は水道部を除く。

⑥ 期末・勤勉手当支給月数

区分	平成 29 年度	
	吹田	国
6 月	2.075 月 (1.05 月)	2.075 月 (1.05 月)
12 月	2.325 月 (1.25 月)	2.325 月 (1.25 月)
計	4.4 月 (2.3 月)	4.4 月 (2.3 月)

( )は再任用職員についての支給月数。

⑦ 特別職の給料

役職	給料月額	
	平成 29 年 4 月 1 日	平成 30 年 4 月 1 日
市長	105 万円	105 万円
副市長	92 万円	92 万円
教育長	81 万円	81 万円
水道事業管理者	81 万円	81 万円
常勤の監査委員	57 万円	57 万円

⑧ 市議会議員の報酬

役職	報酬月額	
	平成 29 年 4 月 1 日	平成 30 年 4 月 1 日
議長	74 万円	74 万円
副議長	70 万円	70 万円
議員	65 万円	65 万円

⑨その他の手当(平成 29 年 4 月 1 日現在) 特記しているもの以外は月単位で支給

扶養手当	○ 配偶者:1 万円 ○ 配偶者以外の扶養親族:子 8000 円、父母等 6500 円 ○ 配偶者がいない場合の扶養親族:子 1 万円、父母等 9000 円 ○ 16～22 歳の子に加算:5000 円
地域手当	○ 給料、扶養手当および管理職手当の 12%を支給
住居手当	○ 家賃の額に応じて上限 2 万 7000 円
通勤手当	○ 電車など交通機関を利用 :6 カ月定期券額を年 2 回支給 ○ 乗用車など交通用具を使用 :通勤距離に応じて年 2 回支給
特殊勤務手当	○ 危険、不快、不健康など特殊な勤務条件で勤務する職員に、日または月を単位に支給(現場作業特殊勤務手当、消防職員特殊勤務手当など)
時間外勤務手当	○ 主査級以下の職員で正規の勤務時間を超えて勤務したときに支給

⑩退職手当の状況(平成 29 年 4 月 1 日現在)

基礎額		自己都合	勸奨・定年
	勤続 20 年	20.445 月分	25.55625 月分
	勤続 25 年	29.145 月分	34.5825 月分
	勤続 35 年	41.325 月分	49.59 月分
	最高限度額	49.59 月分	49.59 月分
調整額	退職前の直近 5 年間の職務に応じた額		
平均支給額	約 1730 万円(平成 29 年度)		

基礎額は国に同じ。

⑪勤務時間の状況(平成 29 年度)

- ・1 日(基本的な勤務形態)・・・午前 9 時～午後 5 時 30 分(うち休憩時間 45 分)
- ・1 週間 ……38 時間 45 分(休憩時間を除く)

⑫休暇などの種別(平成 29 年度)

- ・年次(有給)休暇、病気休暇、特別休暇(産前・産後休暇、夏期休暇など)、育児休業、部分休業、配偶者同行休業

⑬年次休暇の使用状況(平成 29 年 1 月 1 日～12 月 31 日)

- ・年次休暇の平均使用日数・・・11.94 日

4 休業の状況(平成 29 年度)

- ・育児休業 ……取得者 68 人
- ・部分休業 ……取得者 45 人
- ・配偶者同行休業・・・取得者 0 人
- ・介護休暇 ……取得者 7 人

## 5 分限及び懲戒の状況(平成 29 年度)

- ① 分限・・・休職(病気等によるもの)延べ 50 人
- ② 懲戒・・・減給 1 人

## 6 サービスの状況

法令等および上司の職務上の命令に従う義務、信用失墜行為の禁止、秘密を守る義務、職務に専念する義務、政治的行為の制限、争議行為等の禁止、営利企業等の従事制限が課せられています。

## 7 退職管理の状況(平成 29 年度)

退職者(再任用職員を除く)の本市再就職状況

退職者	本市再就職者数	
	再任用	非常勤職員
110 人	40 人	5 人

改正地方公務員法が平成 28 年 4 月 1 日から施行されたことに伴い、退職後に営利企業等に再就職した元職員が退職前の職務に関して、一定期間現職職員への働きかけを行うことが禁止されています。

## 8 研修の状況(平成 29 年度)

区分	内容	研修数	受講者数
職場内研修	各職場の業務に関するもの	294件	12628人
主催研修	新任役付職員研修、コンプライアンス研修、環境研修など	83件	4701人
外部派遣研修	技術講習会、先進都市派遣研修など	318件	474人
職員自主研修	自主研究グループ活動など	6件	62人

## 9 福祉及び利益の保護の状況

### ① 福利厚生制度(平成 29 年度)

厚生制度	安全衛生・健康管理	市などが実施する健康診断などの事業
	健康促進、レクリエーションなど	吹田市職員厚生会が実施する福利厚生事業
共済制度	大阪府市町村職員共済組合等が実施する長期給付事業、短期給付事業、福祉事業、保健事業	
公務災害補償	地方公務員災害補償基金が実施する療養補償、休業補償、障害補償、遺族補償など	

### ② 勤務条件に関する措置の要求、不利益処分に関する審査請求の状況(平成 29 年度)

不利益処分に関する審査請求(不服申立て) 1 件(平成 28 年度からの継続分)